

トランジション戦略 - はじめに -

当社は、2050年度までにカーボンニュートラル実現を目標としており、達成に向けて各種取り組みを実施してまいります。

当社はファブレスメーカーであるため、製造プロセスをはじめとする事業活動において直接的に燃料を消費し、CO2を直接排出しているものではありません。

しかしながら2050年カーボンニュートラル実現のため、当社の間接排出削減はもちろんのこと、次にあげる方針にて積極的に貢献してまいります。

■ サプライチェーン上流における排出量削減

- ・ サプライチェーンでの排出削減を意識した開発
- ・ サプライヤーへの排出削減要請及び再生可能エネルギーや蓄電システムの導入を支援

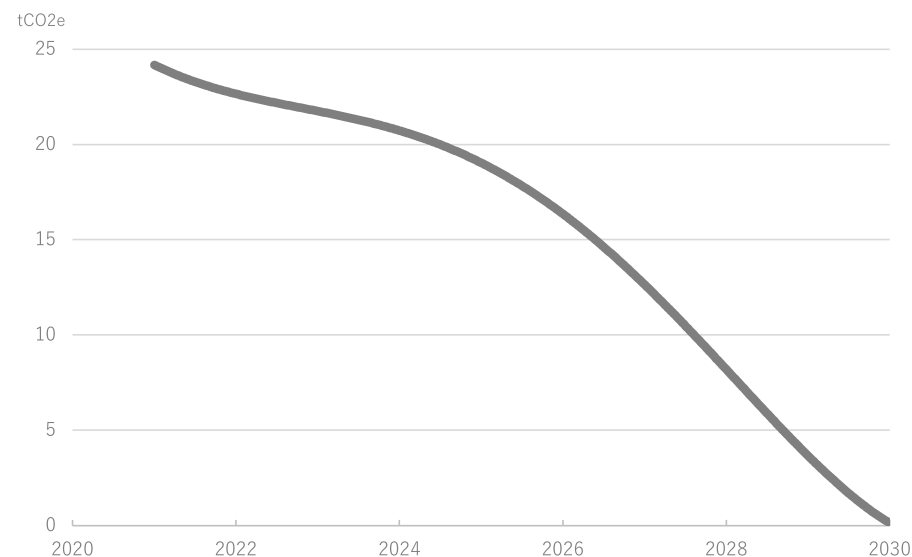
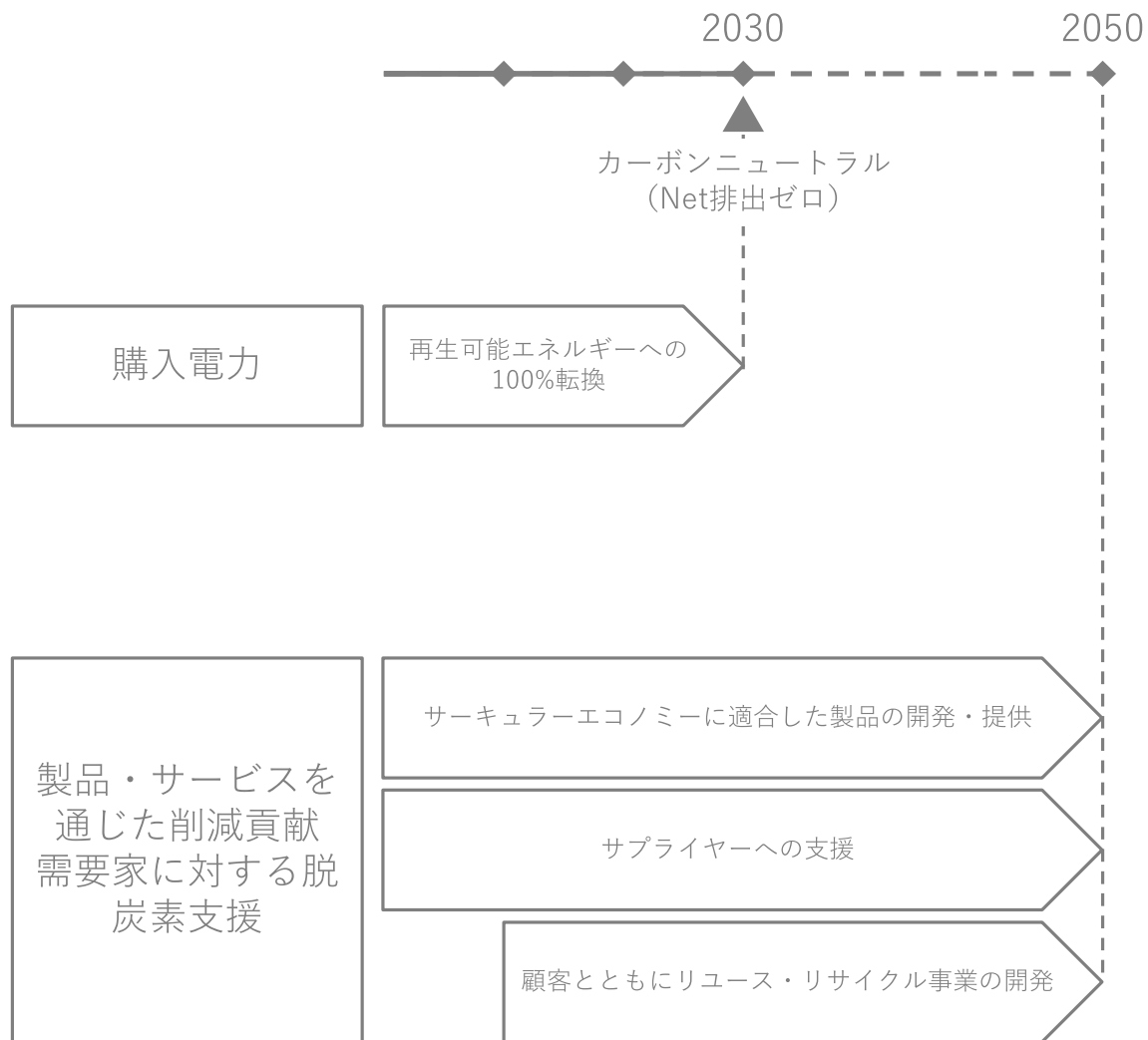
■ 製品・サービスを通じた削減貢献

- ・ サーキュラーエコノミーに適合した製品の開発・提供

■ 需要家に対する脱炭素支援

- ・ 顧客とともにリユース・リサイクル事業の開発

トランジション戦略 - 目標 -

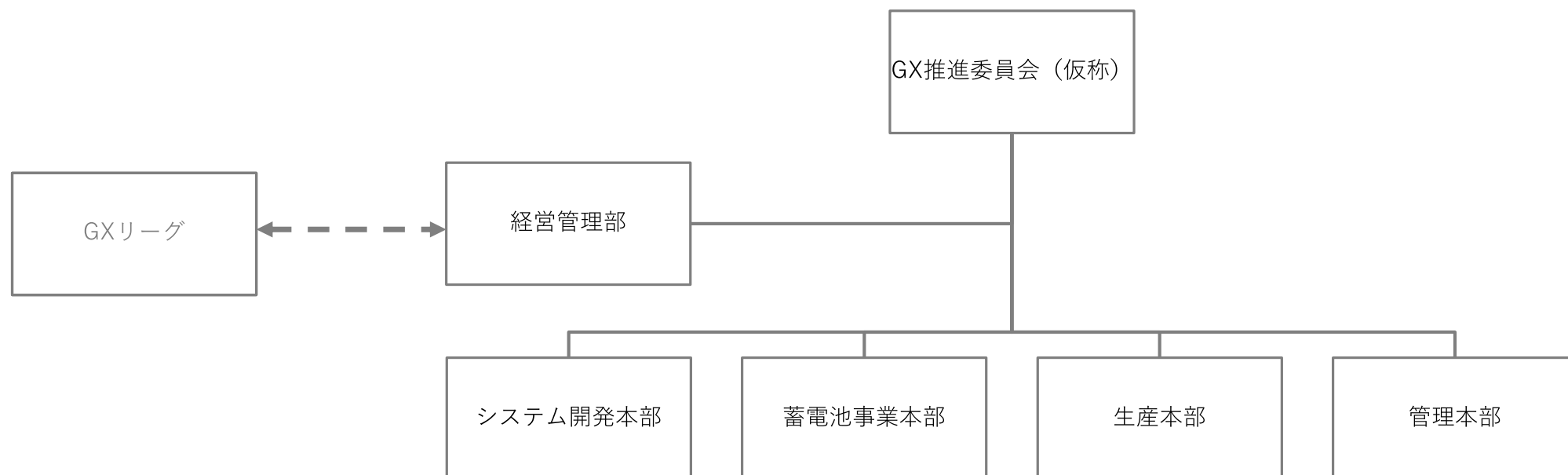


トランジション戦略 - ガバナンス体制 -

GXの推進を経営重要課題と捉え、代表取締役社長を委員長、部門長を委員とする委員会においてGX推進に関する事項の報告や審議を行ってまいります。

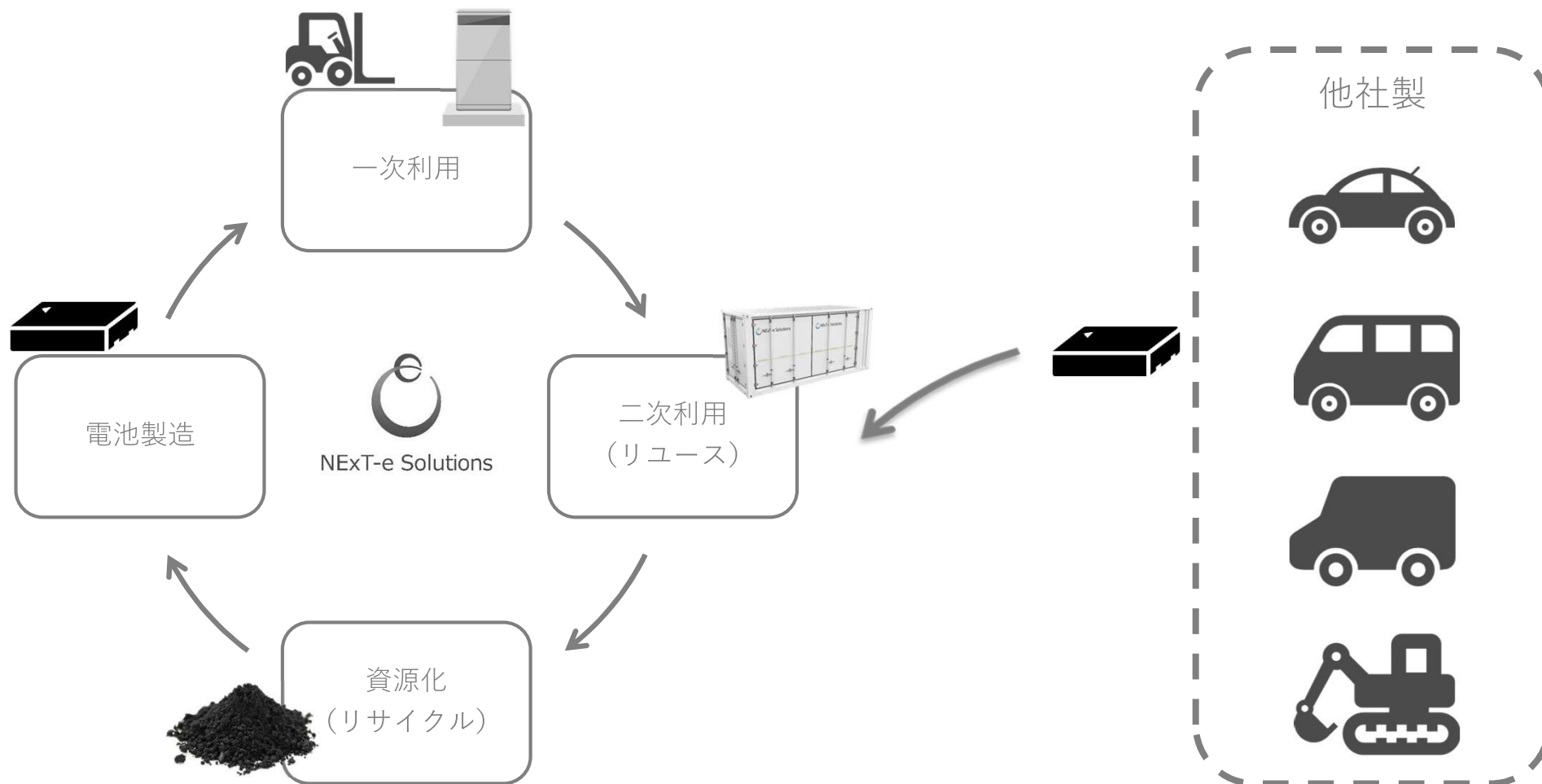
本委員会では、2030年カーボンニュートラルの目標達成に向けた進捗確認、製品・サービスによる排出量削減の社会的寄与を評価してまいります。

また、同委員会は経営管理部が事務局、GXリーグ窓口として運営してまいります。



トランジション戦略 - サーキュラーエコノミー -

自社製だけでなく他社製も含めたバッテリーサーキュラーエコノミーを推進



トランジション戦略 - 改訂履歴 -

- 2024年6月1日 制定